



宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100

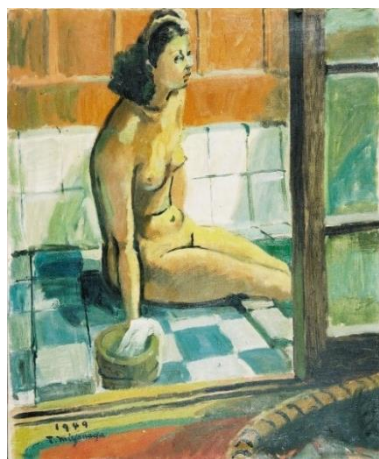
2021 8 月

常設展示室



展示作品より今月の一点

《 浴する女 》



日本画家・小倉遊亀（おぐらゆき）（1895-2000）の『浴女』に触発されて描かれた作品で、宮永の裸婦を主題とした初めての油彩画です。当時（昭和24年）の宮永は、銀座松坂屋の広報宣伝部に勤務し、ポスターからウィンドウディスプレイと幅広く制作活動

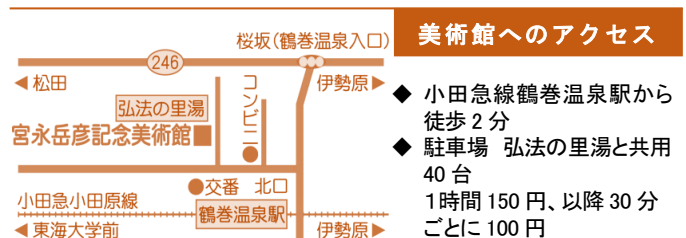
をしていました。

小倉遊亀は、マティスやピカソを研究し、日本画の新たな表現に挑みました。小倉の『浴女』は、抑制の効いた色彩と大胆なデフォルメ、湯の中で屈折するタイルの線を描き、日常的な感覚や人間的なぬくもりを表現しました。

それに対し宮永の『浴する女』は、油絵具で力強く描写し、裸婦に降り注ぐ光と影を描きました。この作風は、「光と影の華麗なる世界」と称された晩年の宮永芸術を彷彿させます。宮永は、持ち前の旺盛な好奇心と、バイタリティーあふれる探求心で、異分野の世界の画家から刺激を受け、彼らの画風や技法を貪欲に吸収し、自らのスタイルを築きあげていきました。

油彩・キャンバス 1949年 20F

観覧料 ・一般 300円（弘法の里湯利用者は100円割引）
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料



《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

市民ギャラリーの御案内

入場無料

おおね油絵サークル展

7月27日(火)～8月1日(日)

10:00～17:00（初日13:30から 最終日16:00まで）

こんな時だからこそとがんばっています。感染防止対策を万全にお待ちしています。気晴らしにお出かけください。

9月の市民ギャラリー展覧会の予定

木の葉会

9月28日(火)～10月3日(日)

※ 2022年2月は、空調工事を予定しているため、市民ギャラリーの御予約・御利用ができません。

※ 新型コロナウイルスの影響により、変更になる場合があります。お気軽に美術館にお問い合わせください。

美術館 フクフク探検 vol.27

絵の描き方を学ぼう！

広報はだの8月1日号に掲載しましたが、緊急事態宣言が発出されたため、延期させていただきます。

実施日や申込方法等、詳細が決まり次第お知らせいたします。

楽しみにされていた皆様には大変申し訳ございませんが、御理解の程よろしくお願いいたします。



秦野と宮永岳彦

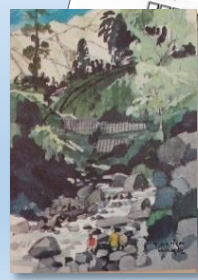
ポストカードから見る 丹沢の風景

丹沢初夏の札掛

山滴る

青々とみずみずしい木々と川のせせらぎ。これは夏の丹沢札掛の風景画です。宮永は四季折々の丹沢山系の風景を郷愁たっぷりに美しく描きました。上部のモミの原生林は県の天然記念物です。山や木は緑の濃淡で大膽に省略した筆使いですが、溪流の水の色や石の形、大きさは細かく丁寧に描かれています。この絶妙なバランスが柔らかで感情のある印象を醸し出しています。

爽やかな緑の木と、さらさらと流れる水の音が聞こえてきそうな一服の涼を得られる一枚です。



8月の休館日：2日(月) 10日(火) 16日(月) 23日(月) 30日(月)